



本気で鴻巣を考えています！！
少子・高齢社会の「今」
政治に「女性」が必要です。

発行／京子フォーラム 編集／織田京子

市民相談事務所：鴻巣市鴻巣 1066-1 常久ビル 2F

TEL 048 - 543 - 8622

FAX 048 - 543 - 8625

ホームページ <http://odakyon.com>

メール odakyon@amber.plala.or.jp

自宅 鴻巣市宮地 1 - 2 - 3 1

<略歴>

平成14年 市議初当選 (1期目)

平成18年 文教福祉常任委員会委員長 (2期目)

平成19年 市議会副議長 (3期目)

平成21年 議会運営委員会委員長

平成22年5月、3期目で市長選出馬のため辞職

平成23年4月、市議選 (4期目) 当選

平成23年6月、「子ども達を放射能汚染から守る会」発足
座右の銘：継続は力なり / 親学アドバイザー資格

おだ京子

鴻巣市議会議員 無所属

皆様、お元気でしたか？

暑い日と寒い日の寒暖の差があり、ちょっと油断をしていると風邪をひいてしまうような、近頃の気候です。体調には十分に気を付けてくださいね。



通信の写真は、「情報さいたま」の表紙です。9月号に私の記事を取り上げて頂きました。私のホームページに載せましたので、興味のある方は御笑読ください。また、「情報さいたま」の冊子は事務所にありますので、読んでみたい方がいらっしゃいましたらお越し下さい。連絡をいただければお届け致しますので、気軽に電話をして下さいね。



「子ども達を放射能汚染から守る会」よりお知らせ

鴻巣市内の放射線量は、0.08~0.1 の間で落ち着いています。頼まれた方のお宅に伺って、畑や庭、家の中、子供が遊ぶ滑り台やブランコ、下水枘などを測りましたが、同じ線量でした。お米も大丈夫です。過剰な心配はいりませんが、情報に気を配って下さい。



子宮頸がんワクチン

なぜそんなに急ぐのか・ワクチンの問題点

産婦人科医師・中山尚夫

厚生労働省 医系技官・木村盛世

参考

鴻巣市でも、市が全額負担をしている子宮頸がんワクチン。中学 1 年生から高校 2 年生までの女子を対象に、8 月末までに、1,833 人の方がワクチンを接種しています。3 回接種しなくてはならず、最初の接種から、サーバリックス（ワクチンの種類で HPV16 型・18 型に対応する）は 1 ヶ月後に 2 回目、半年後に 3 回目を接種します。ガーダシル（HPV6・11・16・18 型に対応）は、2 ヶ月後に 2 回目、半年後に 3 回目を接種します。

市のホームページを見てみると、「子宮頸がんについて」という説明があり、その内容は、ワクチンの製造者であるグラクソ・スミスクライン社のホームページにでている内容とまったく同じものです。「発がん性 HPV（ヒトパピローマウイルス）は、すべての女性の約 80% が一生に一度は感染していると報告があるほど、とてもありふれたウイルス」という所です。



この表現は、とても曖昧な表現で、確かに 100 種すべての HPV はありふれているかも知れませんが、当ワクチンがターゲットとする 16 及び 18 型がありふれていると解釈でき、不適切な表現であります。そして、発がん性 HPV もありふれているとは言いすぎです。この 80% という数字は、米国での統計に過ぎず、日本ではまだ、統計調査は行われていません。こんなにも曖昧な、グラクソ・スミスクライン社のホームページの説明をそのまま載せている本市のホームページに



怖いものを感じます。

HPV は、性行為でしか感染しないため、健全な生活をしていれば感染するリスクはほぼありません。

仮に子宮頸がんワクチンが安全で効果があったとしても、中学生で投与する事は、よほどしっかりした教育と啓蒙がなされなければ、子宮頸がんワクチンさえ接種すれば安全との認識をもたせることにつながり易く、**若い時期の性交渉を許容するような誤解を与えかねない倫理的問題にもつながります。**そもそも若年のセックスということは日本では想定外なのに（今は少し変わってきている）あえて、義務教育のうちに摂取させようという（本市は対象者に通知を出している）のは、義務教育現場に多大な負担を強いる事になりかねません。

HPV は、性交開始時に約 60% が感染し、ほとんど 90% は自然治癒します。残りの 10% のうちの一部が 20 年くらいかけて子宮頸がんを発症します。最終的には感染女性の 0.1% 程度しか発症しません。

ワクチン接種時には、多大な副作用もあります。受ける受けないは、個々の考えです。しかし**子宮頸がんの内容をよく理解して、各々 1 番良い方法を選んでください。**

子宮頸がんは、規則正しい生活と食べ物で免疫力を高めれば、予防できるものです。

おだきよんの一般質問 議会に届け・市民の声！！

???

8月30日～9月21日の23日間、9月定例議会が行われました。
今回は、**市民の皆様の要望を5項目・11点について質問**しました。



[質問1]・・・道路の雨水対策。

最近では台風6号のような大雨の時に、水の溜まる道路の抜本的な改修が出来ないのか伺いました。**[行政の答]**・・・「費用が掛かるので市内全ての道路の抜本的改修は出来ないが、ひどい所は対処しています。側溝の清掃、水路などの改修で、排水能力の向上に勤めています。現時点ではそういう対応をしていきたい。」というものでした。
おだきよんに対する要望(27)に載っている砂利敷きは、そういったことによるものです。
登戸の一定区間と吹上本町1丁目地内が今回改修されます。



[質問2]・・・小学校のアレルギーマニュアルはできたのか。**[答え]**・・・「慎重に検討していました。**統一的なマニュアルを今年度末までにつくります。**」

[質問3]・・・小中学校の歴史と公民の教科書の選定は。**[答え]**・・・「本市は東京書籍を使っています。」という答えに驚きました。もっとイデオロギー的に中立の立場を取る教科書の選定を要望しました。

[質問4]・・・除草者やおみこしの中継地点の公園にトイレの設置を。**[答え]**・・・「予算がかかるので難しい。」という答弁。**作業者と子どものためにぜひ設置を！と要望しました。**

吹上駅南口第1(吹上小学校前)・第2(駅線路沿い)駐輪場建設工事について

○平成24年4月1日開始 ・無料駐輪場は閉鎖することです。

○第1自転車駐車場：平屋建 約300台 工事期間；平成23年10月下旬～24年2月下旬予定

○第2自転車駐車場：片屋根式 約100台 工事期間：平成23年11月下旬～24年2月下旬予定

市役所改修工事・吹上支所周辺建設・川里支所周辺建設事業について

○本庁舎の改修工事(1期)が始まります。電気器具の取替、アスベスト撤去作業などが、平成23年7月27日から平成24年2月29日まで行われます。

○現在の吹上支所・図書館・公民館を壊して、**新しい施設(仮称)総合的教育施設**が建設されます。新しい図書館・児童館・生涯学習施設・資料館・支所ができます。木造、鉄筋コンクリート混構造で1階建て。支所棟は地上2階です。

工事着工予定：平成24年6月 工事完了予定：平成26年11月

*私と吹上の知人と、現在の場所が最適であると言いつけた結果がでて嬉しく思います。

○現在の川里支所を壊して、**新しい施設(仮称)川里地域生涯学習施設**が建設されます。生涯学習施設・児童館・支所がはいります。地上2階建てです。

本工事予定：平成24年 完成予定：平成25年末

*さらに、支所機能がたかめられ、暮らしやすいまちになるように要望していきます。



お知らせ掲示板

- 北鴻巣駅に**エシバーター**が設置。
10/11 から使用可。

● 東日本大震災で被害を受けた家や瓦の固定資産税の減免結果について

- 4月18日（月）から8月1日（月）まで、被害を受けた方の固定資産税の減免申請を受け付けました。**その結果**



申請件数は1, 548件
減免税額は総額12, 742, 200円
1件あたりの平均減免税額8, 231円
でした。

● 新潟・福島豪雨に係る福島県金山町への災害支援について

- 鴻巣市と友好都市である**金山町が7月29・30日の豪雨により甚大な被害**を受けました。本市では職員を3回に分けて18名派遣し支援を致しました。
支援に行った職員の中には、総務の副部長も居り、「良い経験になった。本市が災害にあった時に役立てたい。」というお話しを、政策総務常任委員会の中の私の質問に答えていただき**心強く感じました**。
義援金は市が100万円、市議会が30万円お届けしました。

● 国民健康保険の限度額と税率の改正について

- 限度額については、平成22年度の地方税法の改正に併せて引き上げが実施。
- 税率改正については、現行の所得割、資産割、均等割、平等割の賦課方式から、所得割、均等割の2方式へ移行されます。その間の中間的な改正は→資産割、平等割の税率を下げ、均等割りの税率を上げるという方法がとられます。
来年、平成24年3月定例議会に「鴻巣市国民健康保険税条例改正案」が上程されます。私は市民の皆様の意見を聞き、皆様の意見で賛成・反対を決めるつもりでいます。皆様の意見をお聞かせ下さい!!

おだきょんに対する要望（27）

1人で悩まずに相談に来て下さい。

市民さん「ゲリラ豪雨の時に家の前の土地が低いため足首まで水が溜まり駐車場にも行けない状況です。改善を。」

おだきょん「道路課に頼みました。行き止まりの道路なので砂利を2トンほど敷いて貰いました。道路課の職員さんが親切に対応してくれたので良かったですね。」



市民さん「鴻巣駅東口のバス停にある喫煙所は近すぎて受動喫煙になる。灰皿の移動をお願いしたい。」



大型トラックやバスを運転している市民さん



「鴻神社の信号に右折帯が出来たが、中山道を熊谷方面から来て信号を左折する時に、右折帯の線が前すぎて止まっている車にぶつかってしまう。**線の引き直し**をお願いしたい。」

おだきょん「道路課に聞いてきました。警察と協議して線を下げて引き直してもらいました。今回は道路課さんには大変お世話になりました。」

おだきょん「環境課に要望者と一緒に話しに行きました。その方向で動いてくれるそうです。**確認必要**。」